

(参考資料)

- 1 京都府の取組**
- 2 林業経営高度化センターの概要**

1. 京都府の取組

成長型林業推進事業（H27）、林業「森世紀」創造戦略事業（H28～29年度）

木材の生産性の向上から流通の合理化、加工体制の強化など、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川上から川下に至るまでの総合的な対策を推進。

基本方向

府内産木材サプライチェーンの構築

基本方向

林業事業者の経営高度化

需要に対応できる加工体制の強化

まとまった木材の安定供給

森林施業の広域化、機械化

施策

施策

施策

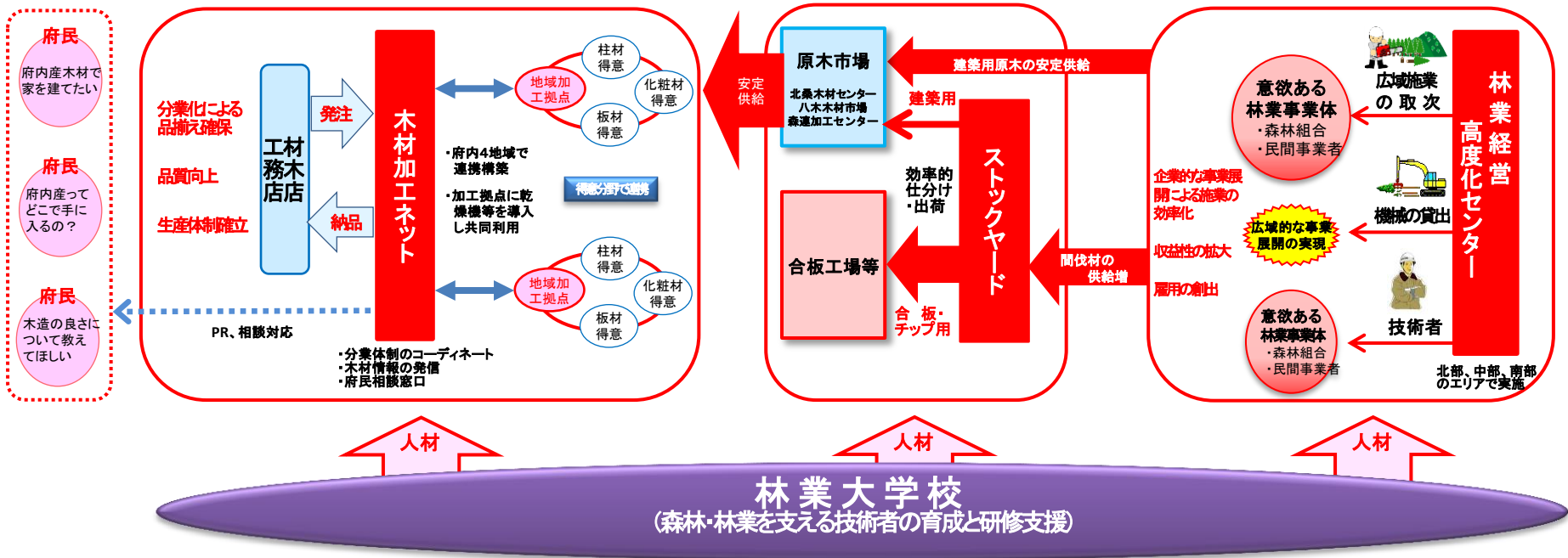
木材加工のネットワーク化、木材加工流通施設整備による府内完結型木材産業構築

集出荷体制の一本化による府内産木材の安定供給

市町村を越えた森林施業の広域化、機械化による林業事業者の育成、施業の低コスト化

川下

川上



2. 林業経営高度化センターの概要

林業経営高度化センター → 平成24年度に森林組合連合会内に設置

目標: 府下全域で間伐材生産コストの削減の取り組みを進め、府内産材の安定供給体制を構築するために必要な地域の小規模事業者を育成

平成29年度の取組業務

(1) 森林施業協業化の促進

(2) 府内産木材安定供給体制整備

事業者が互いの強みを活かした協業化や経営力向上を進め、木材の生産力向上を図る。

大規模需要者が求める供給量の安定、需給バランス変動に左右されない原木ストック体制の構築

